

へきなんオレンジフェスタ2024

つながる・ひろがる・オレンジの輪～認知症とともに～

☎ 高齢介護課地域支援係 ☎ 95-9890

認知症をたくさんの人に知ってもらうためのイベントです。

時 11月30日(土) 10時～14時

所 臨海公園



▼体や頭を使った体験コーナー

- ・「脳の健康教室」体験版
- ・健康測定（ベジチェック・血管年齢測定）
- ・コグニサイズ・モルック（時間入替制）

定 各20人（先着順）

- ・認知症声かけ訓練（2部制）

定 各15人（先着順）

▼相談・展示コーナー

- ・認知症に関する相談
- ・認知症を正しく理解するためのパネル展示、認知症関連施設紹介、認知症当事者の作品展示

▼福祉用具・福祉車両コーナー

- ・高齢者疑似体験
- ・最新の福祉用具展示
- ・最新の福祉車両展示（一部試乗できます）

▼認知症サポーター・認知症当事者コーナー

ワークショップ（有料）など

▼来場者アンケート

アンケートに答えると、キャンディすくいに挑戦できます。

※アンケートの回答にはスマートフォンが必要です。

▼その他

キッチンカー、農産物やお弁当・総菜、手作り作品の販売

秋の火災予防運動 守りたい未来があるから 火の用心

☎ 衣浦東部広域連合消防局予防課 ☎ 63-0136

11月9日(土)～15日(金)に秋季全国火災予防運動が全国各地で実施されます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的に、毎年この時期に実施しています。

▼住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣	・寝たばこは絶対にしない、させない。 ・ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。 ・こんろを使うときは火のそばを離れない。 ・コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。	動画で確認！ 	
6つの対策	・火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。 ・火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。 ・火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。 ・火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置し、使い方を確認しておく。 ・高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。 ・防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。		

火災予防の準備はできていますか？ 一人暮らし高齢者に簡易消火器配布

☎ 高齢介護課高齢福祉係 ☎ 95-9888

高齢者の生活を支援するため、65歳以上の一人暮らし高齢者に簡易消火器を配布しています（1人1回のみ）。

- 対 市内在住の65歳以上の一人暮らしで、一度も簡易消火器の配布を受けたことがない人
- 申 運転免許証、健康保険証など本人確認ができるものを持参し直接高齢介護課

